



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東
コード番号 6882 URL <https://www.sansha.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 元
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画部 部長 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	17,936	△24.3	618	△81.5	717	△79.0	500	△79.8
2024年3月期第3四半期	23,697	19.2	3,342	438.5	3,415	460.2	2,482	599.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 793百万円 (△71.2%) 2024年3月期第3四半期 2,756百万円 (481.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	37.65	—
2024年3月期第3四半期	186.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	35,642	24,554	68.9	1,846.24
2024年3月期	35,334	24,432	69.1	1,837.05

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 24,554百万円 2024年3月期 24,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	40.00	50.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年3月期の期末配当金には、普通配当35円のほかに「創業90周年記念配当」5円が含まれております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,700	△17.1	900	△73.6	1,000	△71.2	700	△76.3	52.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規一社 (社名) -、除外一社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	14,950,000株	2024年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,650,022株	2024年3月期	1,650,022株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	13,299,978株	2024年3月期3Q	13,299,978株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式が以下のとおり含まれております。

2024年3月期：123,000株 2025年3月期3Q：123,000株

また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2024年3月期3Q：61,500株 2025年3月期3Q：123,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、北米地域が好調な個人消費などを背景に堅調に推移いたしました。一方、中国経済は、不動産市況の低迷が続いており、未だ回復には至っておらず、欧州経済もドイツの製造業の不振が続いております。また、不安定な為替市場や地政学リスクが依然として経済全体に影響を及ぼしており、先行きについては引き続き予断を許さない状況です。国内においては、企業の賃上げに伴い個人消費が持ち直すなど明るい兆しも見られましたが、エネルギー価格や原材料費の高騰により、先行きへの不透明感は続いております。また、当社の事業に関連する設備投資については、現状の生産活動に向けた動きには活発さは見られず、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況のなか、当社グループは当連結会計年度から2027年3月期までの中期経営計画「CF26」をスタートいたしました。「CF26」は当社グループのパーパス「パワーエレクトロニクスと創造力で、社会を前進させる。」に基づき、ビジョン「Global Power Solution Partner」の実現に向けて、事業戦略、サステナビリティ戦略、財務戦略の3つの柱を掲げております。具体的には、カーボンニュートラルの実現に向けた新製品開発の企画、国内外のパートナーとの連携強化、製品設計の標準化など、営業と製造の両面で取り組むことで、事業成長と収益性の向上を図っております。しかしながら、主要な施策の成果には時間を要するものが多く、半導体事業、電源機器事業ともに以下のセグメント業績で示すとおり、それぞれの事業環境が業績に影響を与える結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は179億3千6百万円（前年同期比24.3%減少）となりました。営業利益は6億1千8百万円（前年同期比81.5%減少）、経常利益は7億1千7百万円（前年同期比79.0%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億円（前年同期比79.8%減少）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 半導体事業

当事業におきましては、長期化するユーザーの在庫調整が主要因となり、受注が低水準で推移する厳しい状況が続いております。パワーモジュールでは、汎用インバーター向け、エレベーター向けや溶接機向けをはじめとして全般的に需要が減少いたしました。また、民生用を中心とするパワーディスクリットについても減収となりました。地域別では、国内外ともに減収となりましたが、特に国内は需要が活況であった時期の反動の影響もあり、減収幅が大きくなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は43億6千7百万円（前年同期比28.2%減少）となりました。セグメント利益は、経費の削減に取り組んでまいりましたが、大幅な減収および製品構成の変化による収益性低下による減益をカバーできず、4億1千9百万円の損失（前年同期は3億9千万円の利益）となりました。

(b) 電源機器事業

当事業におきましては、前年同期に販売した大容量のパワーコンディショナ評価用シミュレーター電源のような特殊案件がない上に、主力の表面処理用電源が電子部品向けやプリント基板向けの需要の減速を背景に、高精度表面処理用が落ち込み、前年同期比で減収となりました。また、医療機器向けや通信機器向けの小型組み込み電源についても減収となりました。海外での販売拡大に注力しておりますが、国内の販売減少を海外の事業展開でカバーすることはできませんでした。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は135億6千8百万円（前年同期比23.0%減少）となりました。セグメント利益は案件ごとの収益性改善に注力しているものの、大幅な減収の影響が大きく、10億3千7百万円（前年同期比64.9%減少）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億7百万円増加し、356億4千2百万円となりました。これは主に現金及び預金が16億4千7百万円、商品及び製品が6億9千1百万円、仕掛品が6億4千8百万円それぞれ増加したものの、電子記録債権が25億5千7百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円増加し、110億8千7百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が5億1千9百万円、未払法人税等が8億9千7百万円それぞれ減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億2千2百万円増加し、245億5千4百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が2億9千5百万円増加し、利益剰余金が1億7千万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年11月7日に公表いたしました業績予想を修正しております。なお、詳細につきましては、本日(2025年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,825	7,472
受取手形	457	319
売掛金	7,702	6,107
電子記録債権	4,278	1,721
商品及び製品	3,997	4,689
仕掛品	1,829	2,477
原材料及び貯蔵品	3,047	2,931
その他	284	994
貸倒引当金	△31	△18
流動資産合計	27,393	26,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,627	1,543
機械装置及び運搬具(純額)	619	611
土地	2,238	2,256
リース資産(純額)	339	447
建設仮勘定	711	1,464
その他(純額)	233	236
有形固定資産合計	5,770	6,559
無形固定資産		
のれん	16	11
その他	195	509
無形固定資産合計	211	521
投資その他の資産		
投資有価証券	213	168
繰延税金資産	689	588
退職給付に係る資産	797	824
その他	259	283
投資その他の資産合計	1,959	1,865
固定資産合計	7,941	8,946
資産合計	35,334	35,642

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,850	3,330
電子記録債務	405	403
短期借入金	1,000	3,000
未払金	1,394	1,522
未払費用	723	759
未払法人税等	1,001	103
契約負債	211	225
賞与引当金	895	381
製品保証引当金	44	33
受注損失引当金	73	59
その他	922	728
流動負債合計	10,522	10,548
固定負債		
リース債務	155	311
未払役員退職慰労金	68	68
繰延税金負債	9	10
役員株式給付引当金	33	33
退職給付に係る負債	58	57
その他	54	57
固定負債合計	378	538
負債合計	10,901	11,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,755	2,755
利益剰余金	18,561	18,391
自己株式	△1,597	△1,597
株主資本合計	22,493	22,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	35
為替換算調整勘定	1,697	1,992
退職給付に係る調整累計額	213	203
その他の包括利益累計額合計	1,939	2,231
純資産合計	24,432	24,554
負債純資産合計	35,334	35,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	23,697	17,936
売上原価	16,550	13,515
売上総利益	7,146	4,421
販売費及び一般管理費	3,804	3,802
営業利益	3,342	618
営業外収益		
受取利息	12	27
受取配当金	1	2
受取賃貸料	9	10
デリバティブ評価益	55	47
受取損害賠償金	—	109
その他	49	44
営業外収益合計	129	242
営業外費用		
支払利息	8	13
持分法による投資損失	—	54
為替差損	9	70
賃貸借契約解約損	35	—
その他	2	3
営業外費用合計	56	142
経常利益	3,415	717
税金等調整前四半期純利益	3,415	717
法人税、住民税及び事業税	923	115
法人税等調整額	9	101
法人税等合計	932	216
四半期純利益	2,482	500
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,482	500

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,482	500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	7
為替換算調整勘定	250	295
退職給付に係る調整額	15	△9
その他の包括利益合計	273	292
四半期包括利益	2,756	793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,756	793

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	666百万円	675百万円
のれんの償却額	4百万円	4百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	6,084	17,613	23,697	—	23,697
外部顧客への売上高	6,084	17,613	23,697	—	23,697
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,084	17,613	23,697	—	23,697
セグメント利益	390	2,952	3,342	—	3,342

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	4,367	13,568	17,936	—	17,936
外部顧客への売上高	4,367	13,568	17,936	—	17,936
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,367	13,568	17,936	—	17,936
セグメント利益又は損失 (△)	△419	1,037	618	—	618

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。